

もうすぐ進級・卒業

園長 明角 幸一

1月もそろそろ終盤を迎え、職員室での先生方の話題は音楽会の話題が花盛りです。

昨年は、準備を進めていながら、直前になってコロナウイルスの猛威により中止となってしまいました。年長の子ども達はかろうじて練習していた歌を卒業式に、ご家族の皆さまに披露できたことがせめてもの慰めでした。

音楽会は他の行事と違い学年毎に役割分担があります。歌や合奏をお見せするだけではなく、3学期ならではの4月からの新しい学年にバトンタッチをするかのように、子ども達がプログラムを進行します。緊張や喜びに高まる思いに胸を張って発表する姿も楽しくご覧頂けたらと思っています。

最近、子ども達の園庭で遊ぶ様子を観てみると、友達の輪も広がり遊びもその学年なりに、活発さが増していることを嬉しく思います。

上手に2輪車のスピードを上げて周りの友達の間をすり抜ける姿や、縄跳びを何回も跳ぶ姿、ドッジボールで大勢の友達とルールを確認しながら遊ぶ姿等、寒さも吹き飛ばすくらい大きな歓声を上げています。

ご家庭でも、様々な話題に耳を傾けて子どもの興味や遊びに関心を持って話し相手になって頂くことが大切です。

大きくなってなかなか話さなくなってから、ご家族が関心を示して聞き出そうとしても、気持ちはなかなかほぐれるものではありません。もし忙しくて手が離せない時には「ちょっと待っててね」「あとでね」と言ったことをお互いに忘れないうちに「さっきのお話なあに」と聞いてあげることで、どんなことでも話してみよう、聞いてみようと思う心が芽生えるのではと考えます。話し上手な子どもに育てるには聞き上手なご家族が大切だと思います。

残りわずかな3学期の大切な時期に、次のステップに踏み出せるきっかけをお子さまに与えてあげてください。